



西小林中学校だより

平成24年度 第4号
平成24年7月2日発行
文責：校長 藏留 秀一

2年生、雨中の修学旅行、でも思い出いっぱい!!! ～親子の絆、生徒の強み(よさ)をあらためて実感しました～

2年生は、6月24日(日)から27日(水)まで、3泊4日の修学旅行に行ってきました。梅雨前線が九州地方に停滞する中、一部行程の変更もありましたが、ほぼ当初の計画どおり実施することができました。旅行中、保護者の皆様にはご心配をおかけしたのではないかと思います。生徒たちは、雲仙普賢岳噴火や長崎原爆による被災状況を学ぶとともに、工場見学、防災体験、長崎市内での自主研修、そして待ちに待ったグリーンランドでの自由行動など、雨中にもかかわらず、元気いっぱい活動していました。

さて、今回の旅行では、生徒たちの良さ、すばらしさをあらためて実感した旅行もありました。その一部を以下に紹介します。

長崎原爆の被爆体験講話では、時間が延長したにもかかわらず、聞く態度が素晴らしいと講師の先生からお褒めの言葉をいただきました。

夕食前、早く会場に着いた数名の女子生徒が、配膳の手伝いをしていました。

班単位での行動では、お互いに助け合う態度が見られました。

その他、各見学場所やホテルなどでのあいさつや規律ある態度も、西小林中の生徒として立派なものでした。

また、生徒たちに内緒でお願いした、保護者の皆様から我が子へ宛てた手紙を読むときの生徒たちのまなざしは真剣であり、涙ぐむ生徒が何人もいました。その後、生徒一人一人が保護者宛にそれぞれの思いを葉書に書きましたが、この光景には親子の絆の強さを感じました。

修学旅行期間中に、1年生は青島青少年自然の家での宿泊学習、3年生は福祉施設での体験学習を行いました。どの活動も目的を達成することができました。これらの活動の成果は、文化祭(学習発表会)などで発表する予定です。

職員一同、コンプライアンス意識を高め、服務規律の遵守に努めます

県内の教職員による不祥事が相次ぐ中、県及び各市町村教育委員会では、教職員のコンプライアンス(法令遵守)意識の高揚及び服務規律の遵守に関する緊急校長会が開催されました。この校長会を受け、本校でも職員研修を行い、「交通安全に心がける」「体罰を絶対にしない」「真剣に生徒と向き合う」などの10項目を設定し、生徒や保護者、地域の皆様に信頼される西小林中職員を目指した取組を行うことで確認したところです。

今後も、職員一同これまで以上に、本校職員としての誇りをもち、一人一人の生徒の心に寄り添いながら学校教育を推進してまいります。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

なお、本校教育の充実のために、ご助言やご意見等もいただけるとありがたいです。

県中学校総合体育大会

男子バレー部と陸上部が出場!!!!

西諸県地区中学校総合体育大会で優勝した男子バレー部と好成績を残した陸上部が、22日から始まる県中学校総合体育大会に出場します。県内各地区を勝ち抜いた強豪チームが集まっての大会になります

が、「にっこばパワー」を十分に發揮し、九州・全国大会を目指して精一杯がんばってくれることを期待しています。保護者、地域の皆様には、熱き応援をいただきますよう願いいたします。

000 梅雨時の豪雨、登下校に注意を 000

連日のように集中豪雨が日本列島を襲っています。西小林も雨が降り続いている、生徒たちの登下校における事故等が心配されます。十分注意するようご家庭でも御配慮をお願いいたします。

7月の主な行事

日	曜	おもな行事
8	日	参観日 P T A バレー
9	月	振替休業日
10	火	校内テスト 校内安全点検
11	水	校内テスト
12	木	校内テスト
17	火	読み聞かせ(朝)
20	金	夏休み前集会 体育大会結団式
22	日	県中学校総合体育大会
23	月	県中学校総合体育大会
24	火	県中学校総合体育大会
25	水	三者面談
26	木	三者面談
30	月	三者面談
31	火	三者面談